

TSC超伝導シンポジウム2025 in 鳥取

「実験及び計算科学の融合による新奇物質設計を目指して」

開催地＝鳥取大学工学部講堂

座長＝榊原寛史

13:00 榊原寛史(鳥取大)「はじめに」(趣旨説明、5分)

*13:05 黒木和彦(阪大)「多層ニッケル酸化物高温超伝導体の最前線:理論的側面から」

*13:35 高野義彦(NIMS・筑波大)「多層ニッケル酸化物高温超伝導体の最前線:実験的側面から」

14:05 長尾雅則(山梨大)「最新の単結晶育成法:カルコゲナイド系及びニッケル酸化物を例として」

(10分休憩 14:35~14:45)

座長＝長尾雅則

☆15:00 臼井秀知(島根大)「第一原理計算を用いたハイエントロピー超伝導体研究のケーススタディ」

15:20 松本凌(NIMS)「高圧力技術を用いた超伝導体探索」

15:50 森仁志(東北大)「フォノン媒介型超伝導の効率的な第一原理計算:Wannier関数と中間表現基底の活用」

16:20 水口佳一(都立大)「超伝導体を用いた革新的熱制御技術の開発」

16:50 榊原寛史(鳥取大)「終わりに&アナウンス」(1~2分程度)

*印は特別招待講演25+5(30分)

無印は招待講演25+5(30分)

☆印は招待講演15+5(20分)